

# 一緒に話そうよ！！ エイズ AIDSのこと

整理番号に使用します。  
好きな数字を4つ選んで入れてください。

[ 誕生日、電話の下4けたの番号など ]

--	--	--	--

1 日常場面で身近な人にあなたは以下のことができますか

	抵抗なくできる	たぶんできる	きっとできない
a となりに座っておしゃべりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b <small>あくしゅ</small> 握手する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
c 同じハンカチタオルを使って汗をふく	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
d 一緒にプール・温泉に入る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
e 飲み物の回しのみをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
f 好きな人だとして、そのほほにキスをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 HIVに感染した人はすべてAIDSを発病すると思いますか はい いいえ わからない

3 HIVが感染する可能性のあるのはどれですか、すべて選んでください

1. 血液 2. だ液 3. 精液 4. 涙 5. 母乳 6. 汗 7. 腫分泌液

4 HIVが感染する可能性があるのはどれですか、すべて選んでください

1. せき、くしゃみ 2. あくしゅ 握手 3. せいこうい 性行為 4. 猫犬などのペット  
5. 注射の回し打ち 6. ぼしかんせん 母子感染 7. プールや銭湯の利用 8. か 蚊やダニ

5 AIDSは遺伝すると思いますか はい いいえ わからない

6 AIDS問題を自分自身の問題でもあると考えられますか はい いいえ わからない

7 身近な人が感染者だとしてあなたは以下のことができますか

	抵抗なくできる	たぶんできる	きっとできない
a となりに座っておしゃべりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b 握手する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
c 同じハンカチタオルを使って汗をふく	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
d 一緒にプール・温泉に入る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
e 飲み物の回しのみをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
f 好きな人だとして、そのほほにキスをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

8 自分のことが好きですか はい いいえ わからない

9 自分の心と体を大切にしていますか はい いいえ わからない

10 自分以外の人の心と体を大切にしていますか はい いいえ わからない

11 AIDSや性のことについて友達などと話してみたい  
と思いますか はい いいえ わからない

# 一緒に話そうよ！！ エイズ AIDSのこと

整理番号に使用します。  
好きな数字を4つ選んで入れてください。

[ 誕生日、携帯電話の下4けたの番号など ]

--	--	--	--

1 日常場面で身近な人にあなたは以下のことができますか

	抵抗なくできる	たぶんできる	きっとできない
a となりに座っておしゃべりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b <small>あくしゅ</small> 握手する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
c 同じハンカチタオルを使って汗をふく	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
d 一緒にプール・温泉に入る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
e 飲み物の回しのみをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
f 好きな人だとして、そのほほにキスをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 HIVに感染した人はすべてAIDSを発病すると思いますか はい いいえ わからない

3 HIVが感染する可能性のあるのはどれですか、すべて選んでください

1. 血液 2. だ液 3. 精液 4. なみだ 涙 5. ぼにゅう 母乳 6. 汗 7. ちつぶんびつえき 腺分泌液

4 HIVが感染する可能性があるのはどれですか、すべて選んでください

1. せき、くしゃみ 2. あくしゅ 握手 3. せいこうい 性行為 4. 猫犬などのペット  
5. 注射の回し打ち 6. ぼしかんせん 母子感染 7. プールや銭湯せんとうの利用 8. か 蚊やダニ

5 AIDSは遺伝すると思いますか はい いいえ わからない

6 AIDS問題を自分自身の問題でもあると考えられますか はい いいえ わからない

7 身近な人が感染者だとしてあなたは以下のことができますか

	抵抗なくできる	たぶんできる	きっとできない
a となりに座っておしゃべりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b 握手する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
c 同じハンカチタオルを使って汗をふく	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
d 一緒にプール・温泉に入る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
e 飲み物の回しのみをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
f 好きな人だとして、そのほほにキスをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

8 自分のことが好きですか はい いいえ わからない

9 自分の心と体を大切にしていますか はい いいえ わからない

10 自分以外の人の心と体を大切にしていますか はい いいえ わからない

11 AIDSや性のことについて友達などと話してみたい  
と思いますか はい いいえ わからない

# 一緒に話そうよ！！ エ イ ズ AIDSのこと

12 性についてどのようなイメージを持っていますか？

13 AIDSについてどのようなイメージを持っていますか？

14 性に関わること(性感染症、避妊、からだのことなど)でどのようなことが知りたいですか？

15 AIDSについてどのようなことが知りたいですか？

高等学校  
校用(事後)  
①

# 一緒に話そうよ！！ エイズ AIDSのこと

整理番号に使用します。

好きな数字を4つ選んで入れてください。

( 誕生日、携帯電話の下4けたの番号など )

--	--	--	--

1 日常場面で身近な人にあなたは以下のことができますか

	抵抗なくできる	たぶんできる	きっとできない
a となりに座っておしゃべりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b <small>あくしゅ</small> 握手する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
c 同じハンカチタオルを使って汗をふく	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
d 一緒にプール・温泉に入る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
e 飲み物の回しのみをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
f 好きな人だとして、そのほほにキスをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 HIVに感染した人はすべてAIDSを発病すると思いますか はい いいえ わからない

3 HIVが感染する可能性のあるのはどれですか、すべて選んでください

1. 血液 2. だ液 3. せいえき 精液 4. なみだ 涙 5. ぼにゅう 母乳 6. 汗 7. ちつぶんびつえき 膈分泌液

4 HIVが感染する可能性があるのはどれですか、すべて選んでください

1. せき、くしゃみ 2. あくしゅ 握手 3. せいこうい 性行為 4. 猫犬などのペット  
5. 注射の回し打ち 6. ぼしかんせん 母子感染 7. プールや銭湯せんとうの利用 8. か 蚊やダニ

5 AIDSは遺伝いでんすると思いますか はい いいえ わからない

6 AIDS問題を自分自身の問題でもあると考えられますか はい いいえ わからない

7 身近な人が感染者だとしてあなたは以下のことができますか

	抵抗なくできる	たぶんできる	きっとできない
a となりに座っておしゃべりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b 握手する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
c 同じハンカチタオルを使って汗をふく	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
d 一緒にプール・温泉に入る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
e 飲み物の回しのみをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
f 好きな人だとして、そのほほにキスをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

8 自分のことが好きですか はい いいえ わからない

9 自分の心と体を大切にしていますか はい いいえ わからない

10 自分以外の人の心と体を大切にしていますか はい いいえ わからない

11 AIDSや性のことについて友達などと話してみたい  
と思いますか はい いいえ わからない

# 一緒に話そうよ！！ <sup>エイズ</sup> AIDSのこと

12 今回の経験を通して、自分のことを今までよりも考えるようになったと思いますか？

はい□      いいえ□      わからない□

13 今回の経験を通して、自分以外の人のことを今までよりも考えるようになったと思いますか？

はい□      いいえ□      わからない□

14 AIDSのイメージは変わったと思いますか？

はい□      いいえ□      わからない□

15 参加して良かったと思いますか？

良かった□      ふつう□      良くなかった□

16 参加して楽しかったですか？

楽しかった□      ふつう□      つまらなかった□

17 若い人たちが進めたのはどうでしたか？

良かった□      ふつう□      良くなかった□

(その理由は何ですか？)

18 感想を自由に書いてください。

## はじめ

いっしょにかんがえよう！！

セックスのこと、からだのこと、こころのこと

- 1 セックスをすると、なることがある、びょうきがあるとおもいますか？  

	はい	いいえ
--	----	-----
- 2 セックスをすると、なることがあるびょうきに、つぎのものはかんけいあるとおもいますか？

けつえき(ち) はかんけいありますか？	はい	いいえ
だえき(つば) はかんけいありますか？	はい	いいえ
せいえきはかんけいありますか？	はい	いいえ
なみだはかんけいありますか？	はい	いいえ
あせはかんけいありますか？	はい	いいえ
ちつえきはかんけいありますか？	はい	いいえ
にょう(おしっこ) はかんけいありますか？	はい	いいえ
- 3 あなたも、セックスをすると、なることがあるびょうきに、なるかのうせいがあるとおもいますか？  

	はい	いいえ
--	----	-----
- 4 じぶんのことが好きですか？  

	はい	いいえ
--	----	-----
- 5 じぶんのこころやからだをたいせつにしていますか？  

	はい	いいえ
--	----	-----
- 6 ほかのひとのこころやからだをたいせつにしていますか？  

	はい	いいえ
--	----	-----
- 7 セックスのことについてともだちとはなしてみたいですか？  

	はい	いいえ
--	----	-----

## あと

- 1 セックスをすると、なることがある、びょうきがあるとおもいますか？  
はい いいえ
- 2 セックスをすると、なることがあるびょうきに、つぎのものはかんけいあるとおもいますか？
- けつえき(ち)はかんけいありますか？  
はい いいえ
- だえき(つば)はかんけいありますか？  
はい いいえ
- せいえきはかんけいありますか？  
はい いいえ
- なみだはかんけいありますか？  
はい いいえ
- あせはかんけいありますか？  
はい いいえ
- ちつえきはかんけいありますか？  
はい いいえ
- にょう(おしっこ)はかんけいありますか？  
はい いいえ
- 3 あなたも、セックスをすると、なることがあるびょうきに、なるかのうせいがあるとおもいますか？  
はい いいえ
- 4 じぶんのことがすきですか？  
はい いいえ
- 5 じぶんのところやからだをたいせつにしていますか？  
はい いいえ
- 6 ほかのひとのところやからだをたいせつにしていますか？  
はい いいえ
- 7 セックスのことについてともだちとはなしてみたいですか？  
はい いいえ
- 8 きょうは、たのしかったですか？  
はい いいえ
- 9 きょうはべんきょうになりましたか？  
はい いいえ
- 10 これから、じぶんのからだのことをきをつけようとおもいますか？  
はい いいえ

## ＜事業評価表＞

実  
施  
機  
関  
用

### \*準備について\*

- 1、どの機関間の連携からこの企画は始まりましたか？  
1) 保健所－教育機関      2) 教育機関－NGO      3) NGO－保健所
- 2、これまで連携をとって取り組みをしたことがありますか？  
1) あり      2) なし  
1) の場合の具体的な内容 (      )
- 3、連携して行うための目的が共有されていましたか？  
1) はい      2) いいえ
- 4、連携して行う役割が明確になっていましたか？  
1) はい      2) いいえ
- 5、事前に十分な話し合いができていましたか？  
1) はい      2) いいえ
- 6、事前に「プログラム規格準備のためのアンケート」調査を行いましたか？  
1) はい      2) いいえ

### \*プログラムについて\*

- 1、このプログラムを実施してよかったですか？  
1) とても良い      2) 普通      3) あまり良くない
- 2、プログラムを若い人たちが進めて良かったですか？  
1) とても良い      2) 普通      3) あまり良くない

### \*プログラムをおえて\*

- 1、連携したことで得たメリットはありますか？  
1) 予算    2) 人材    3) 会場    4) 対象    5) 地域とのつながり    6) その他  
(      )
- 2、プログラム終了後に簡単な振り返りをされましたか？  
1) はい      2) いいえ
- 3、今後このような連携を行うと思いますか？  
1) はい      2) いいえ
- 4、今回工夫した点、また、今後工夫できる点はどういう所ですか？  
(      )
- 5、引き続き計画されている事業はありますか？  
1) あり      2) なし  
1) の場合 (      )
- 6、感想  
(      )

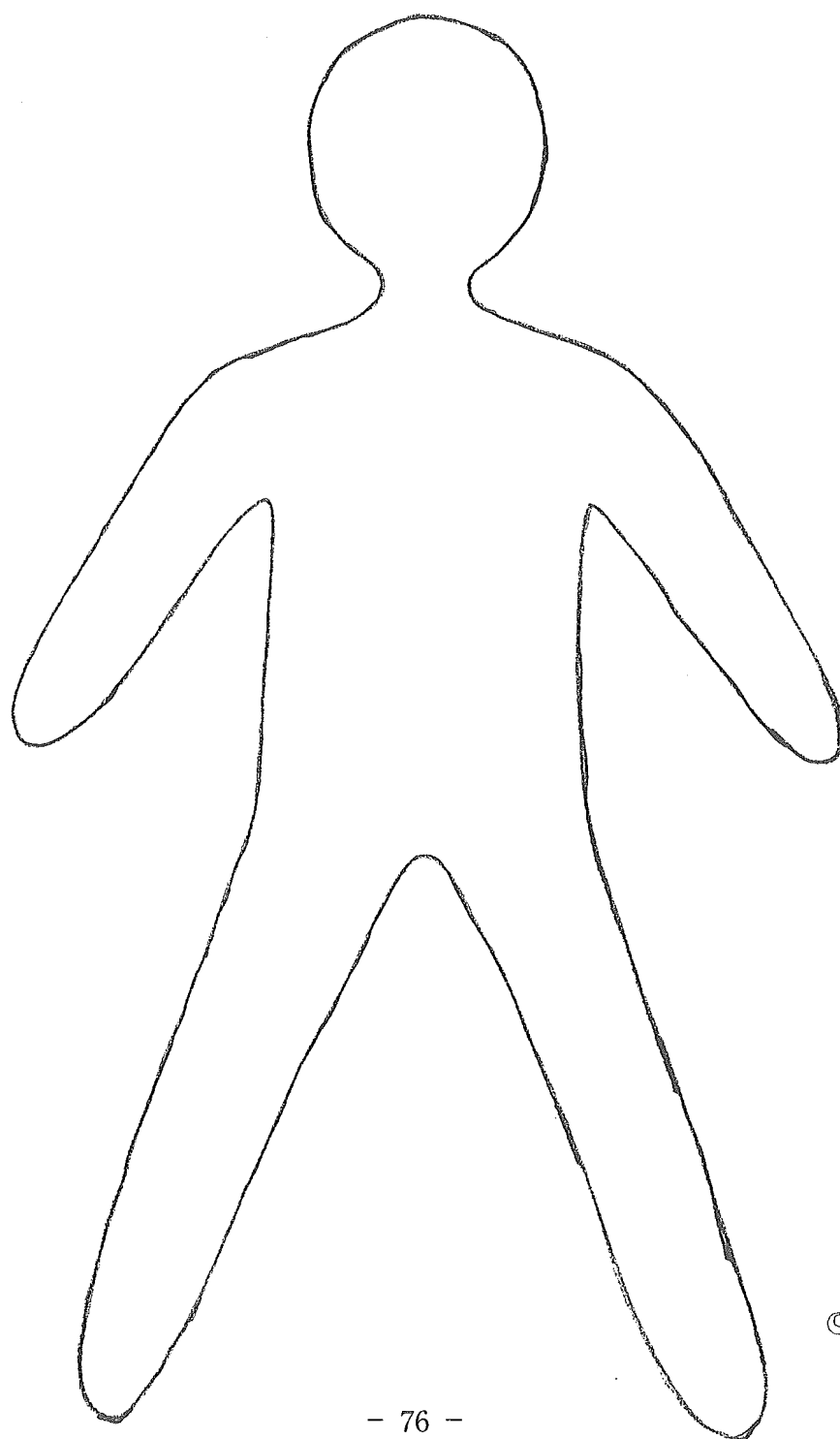
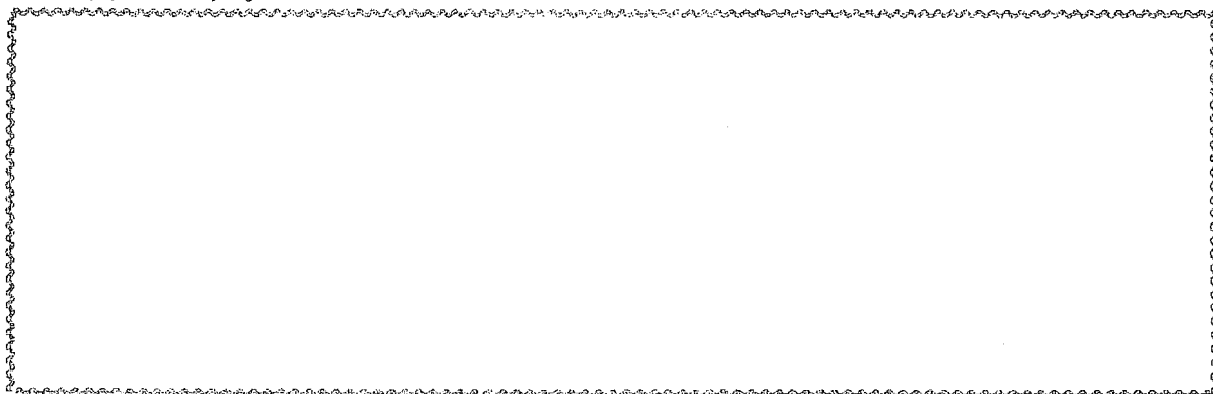
記入者職種 (      )  
氏 名 (      )



# 7 ワークシート

なまえ

なまえのいみは・・・

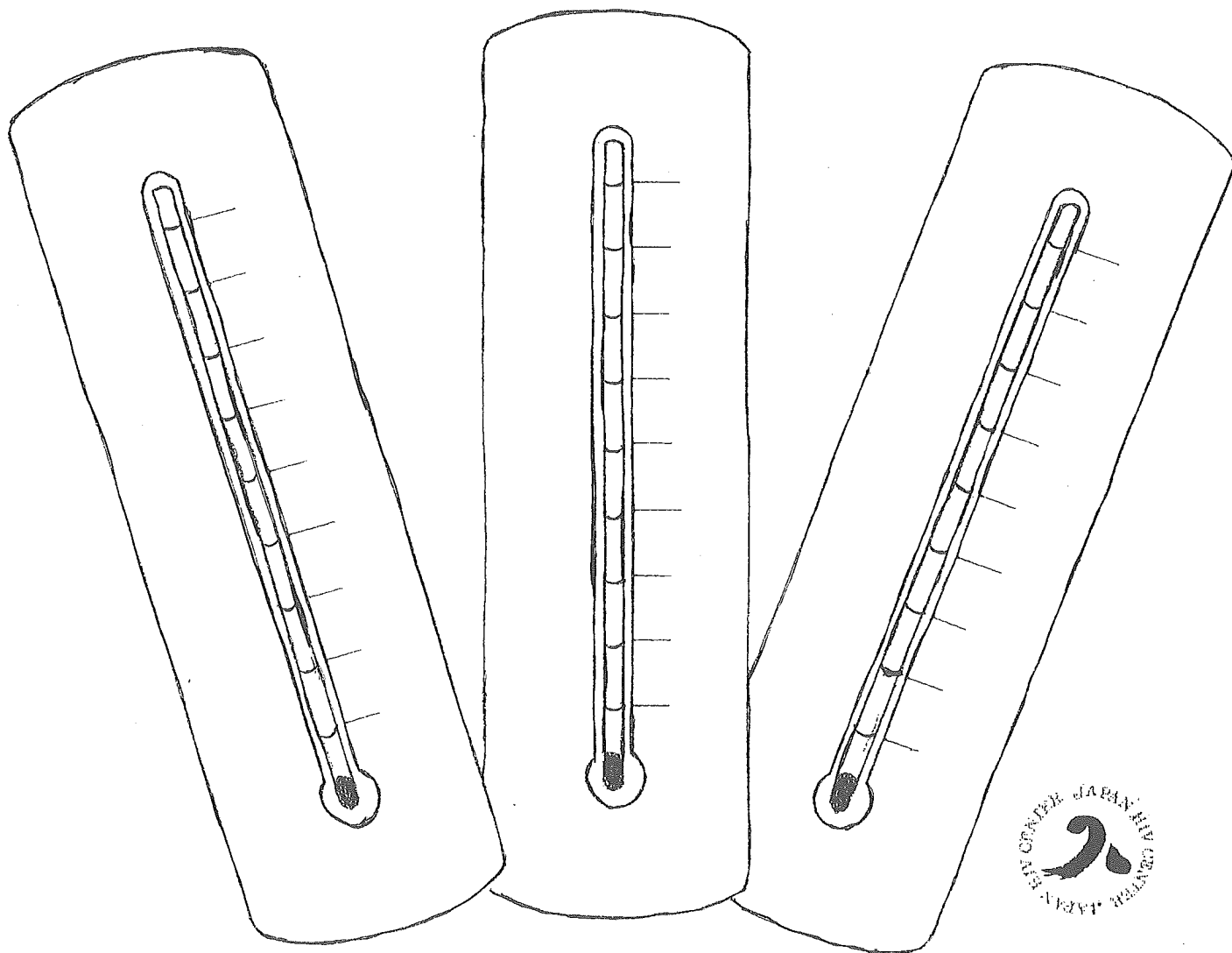


# うれしかったことは？

①こんなとき

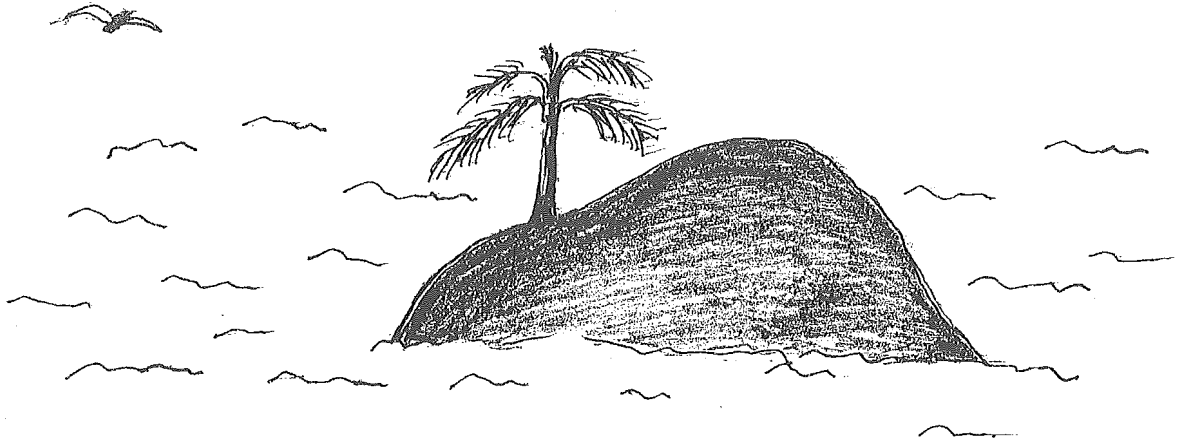
②こんなとき

③こんなとき

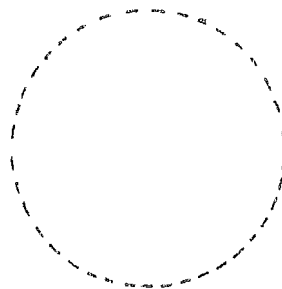


©HIVと人権・情報センター

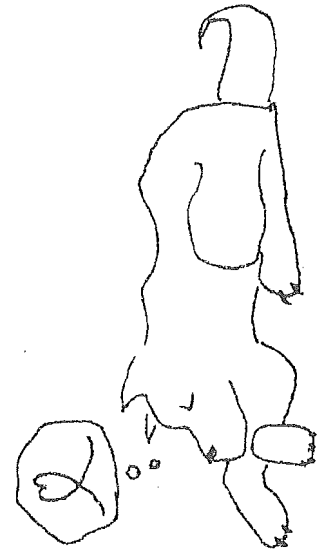
# 無人島ワーク

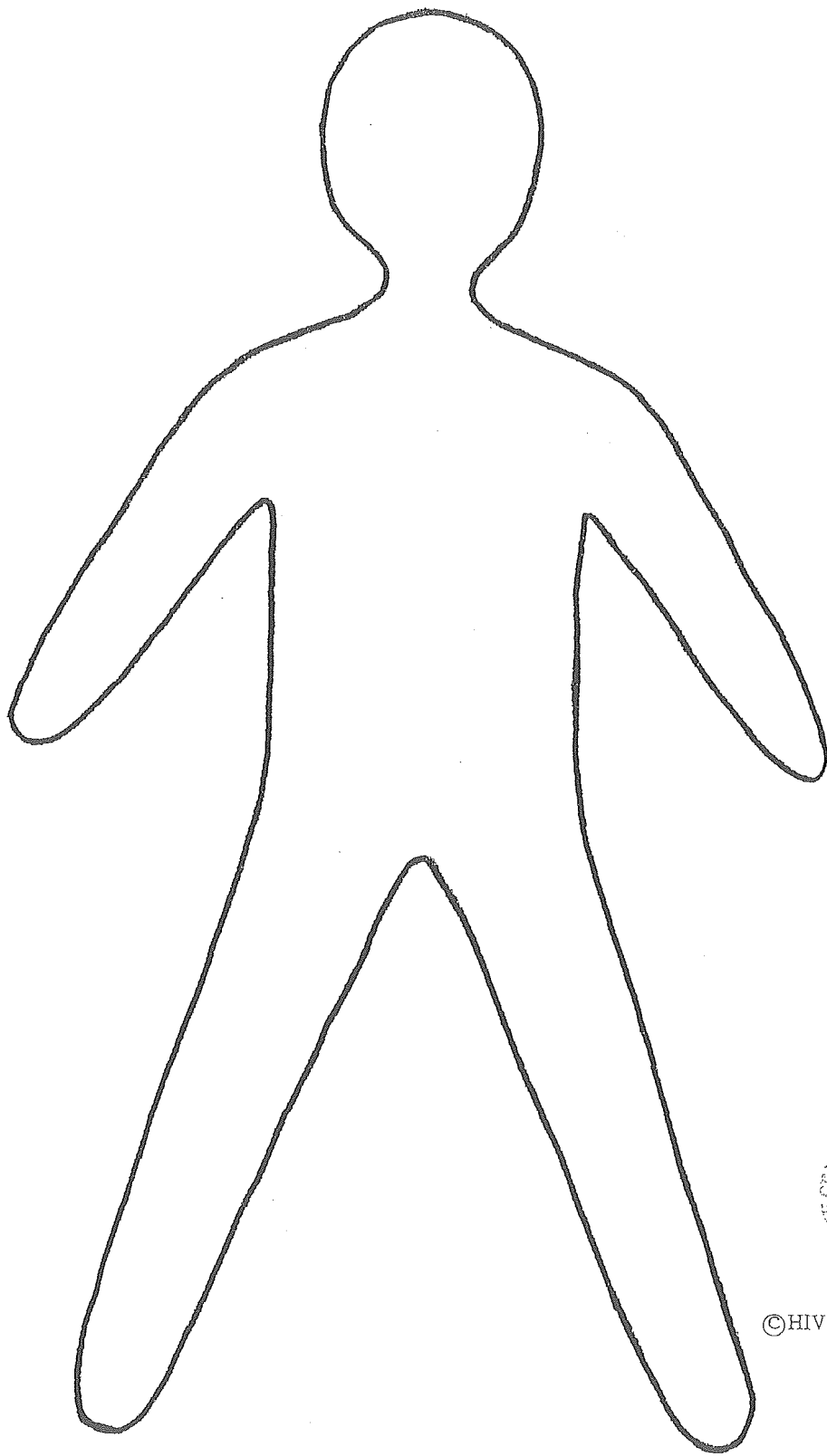


あなたが、無人島に持っていくとしたら、どんな大切なものや、大切なことから  
思い浮かべるでしょうか

A rectangular box with a decorative, wavy border, intended for writing an answer.A rectangular box with a decorative, wavy border, intended for writing an answer.A rectangular box with a decorative, wavy border, intended for writing an answer.A rectangular box with a decorative, wavy border, intended for writing an answer.A rectangular box with a decorative, wavy border, intended for writing an answer.A rectangular box with a decorative, wavy border, intended for writing an answer.A rectangular box with a decorative, wavy border, intended for writing an answer.A rectangular box with a decorative, wavy border, intended for writing an answer.A rectangular box with a decorative, wavy border, intended for writing an answer.A rectangular box with a decorative, wavy border, intended for writing an answer.A rectangular box with a decorative, wavy border, intended for writing an answer.A rectangular box with a decorative, wavy border, intended for writing an answer.

# ～大切な人について考えてみよう～





©HIV と人権・情報センター

分担研究報告書

第2部 二次予防

医療機関とNGOの連携による  
妊婦検診における予防啓発事業

妊婦検診におけるHIV即日検査（VCT）  
マニュアルの作成

平成17年度厚生労働科学研究費補助金（エイズ対策研究事業）  
エイズ対策における関係機関の連携による予防対策の効果に関する研究  
（課題番号：H-15-エイズ-016）  
分担研究報告書

## 妊婦検診におけるHIV即日検査（VCT）マニュアルの作成

主任研究者：五島真理為 特定非営利活動法人 HIV と人権・情報センター 理事長

分担研究者：秋山 裕由 南和歌山医療センター 医長

**研究要旨** 拠点病院、県派遣カウンセラーならびに AIDS/NGO の協働により、保健所の HIV 抗体検査との連携のもとに実施している A 拠点病院における自主的な妊婦検診とプレカウンセリングとインフォームドコンセントによる検査（VCT）について、これまでの調査結果や連携事例のもとに、マニュアルを作成した。

この自主的 HIV 抗体検査は、利用者の行動変容に向けた意識が変化が伴うことも確認されており、これからの感染防止・二次感染防止および感染予防行動に繋がる意味でも、普及が期待されるが、そのため、技術的および空間的な条件や配慮に加え、プレカウンセリングおよびポストカウンセリング担当者の研修・養成を、緒機関の連携のもとにはかることが、これから必須の課題といえる。

### 1. 研究目的

UNAIDSの2005年末のHIV/AIDS最新情報によると、現在HIV感染者/AIDS患者の合計は4030万人、2005年の新規感染者数の合計は490万人、2005年のAIDSによる死亡者数の合計は310万人と推計されている。この最新情報の冒頭に「1981年に初めてその存在を知らしめて以来、後天性免疫不全症候群（エイズ）は現在までに2,500万人以上の命を奪い、有史以来もっとも破壊的な疾病のひとつとなった。近年、世界の多くの地域で、抗HIV薬（ARV）による治療とケアへのアクセスが改善されてきてはいるものの、2005年、エイズによる死

亡者は310万人（280万-360万人）にのぼり、その50万人以上（57万人）は子どもである。」と述べられている。

「HIV感染着に占める女性の割合も大きくなっている。2005年、全世界で1,750万人（1,620万～1,930万人）の女性がHIVに感染しており、その数は2003年から100万人以上増加している。このうち、1,350万人（1,250万-1,510万人）はサハラ以南のアフリカに集中している。女性HIV感染者の増加は、ほぼ200万人の女性HIV感染着を抱える南・東南アジアと、東欧・中央アジアでも顕著である。」

このHIV/AIDS問題による状況を改善するために、妊産婦の健康を包括的、継続的にとらえる努



力が、国際的に取り組まれている。世界中の保健医療関係者だけでなく、種々機関や分野の人々が、より効果的なHIV/AIDS対策を実施すべく努力をされている。とくに、国連のミレニアム開発目標(MDGs)として採択された8つの目標のうち、第5の目標は「妊産婦の健康の改善」である。また8つの目標うち、第3の目標は、「ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上」で、第6の目標は「HIV/AIDS、マラリヤ、その他の疾病の蔓延防止」であり、これらはともに、妊産婦の健康に最も影響があると認識されている。

妊婦はセーフターセックスをしていない人々であるがゆえに、HIV感染の可能性がある、HIV母子感染の視点から見ると母子ともども親子二名の健康や命に関わっており、HIV妊婦検診が重要であることが長い間指摘されてきた。一方でルーチンでの妊婦検診にHIV抗体検査が組み込まれているなど、人権に関わる状況があったことも否めない。

現在世界的に効果的なHIV/AIDS対策の柱となっている「Voluntary Counseling and Testing (VCT)」は、HIV/AIDS対策の経験や反省の中から生まれた活動の一つである。

UNAIDSによるVCT活動の定義は、「Voluntary Counseling and Testing(VCT)とは、当事者(個人、もしくはカップル)がカウンセリングを通じてHIV抗体検査を受けるか否かに関する正確な情報に基づいて、自主的に判断できることを支援するプロセスである」となっている。従来のHIV検査とVCTの違いは、今までの検査の流れにカウンセリングが加わり、それら全体のプロセスとして捉えられる点だと言われている。アフリカにおけるVCT活動に関しては、サービス提供機関であるHIV/AIDS戦略計画を立てる国、保健省とNGO等が中心的な役割を担っているとされている。既存のHIV/AIDSに関わる社

会資源の連携によるVCT活動が効果的効率的であることは色々な調査から明らかになってきている。NGOの多くはもともとケアサポートに関わっておりVCT活動のフォローアップ機関としても有効であるという点やNGOの中には啓発に関わる組織もあり感染予防対策にVCTが大きく寄与できることなどからおのずとVCT活動の中心的な役割をNGOが担うことになったということもVCT活動の特徴的なことである。

AIDS対策の大きな柱であるHIV感染予防とHIV感染者/AIDS患者へのケアサポートという二つの柱の接点が、このVCT活動によって作られると期待されている。VCT活動が生まれた背景には、今までに強制検査や検査を通して人権やプライバシーに問題がおこるなど傷つく人々が多く、問題があったことがあげられる。その結果、検査がHIV感染防止やケアサポートに結びついていかなかったということがある。同時に迅速での簡易な検査法が実際に利用普及されることによって、VCT活動が可能になったということも直接的な背景としてあげられよう。

わが国ではエイズ動向委員会が毎回報告している通り、感染拡大はピークを過ぎていない。近年は特に感染増加数の傾向はより上向きを示している。また、若者での感染が多くを占め、国内でも感染拡大への危惧が高まっている。UNAIDSは2003年のHIV/AIDS最新情報の中で、「日本におけるHIV/AIDS報告数は、確実に増加している。年間の新規HIV感染報告件数は、2001年および2002年には、1990年代の二倍の600件以上に達している。こうしたHIV感染の増加に伴い同時期におけるその他の性感染症の発生件数も増加しており、女性間のクラミジア発生率は1995年以来、50%以上増加している。また、日本の若者たちの間で性行動が広がっている証拠もある(これは、19歳になるまでにセックスを体験する若者の割

合が増加していることに反映されている。)と指摘してこの感染予防プログラムに対する関心を喚起している。

A 拠点病院、A 県派遣カウンセラーならびに AIDS/NGO である HIV と人権・情報センターは、A 拠点病院において、自主的な妊婦検診とプレカウンセリングとインフォームドコンセントによる検査についての意思を署名によって確認した HIV 抗体検査を行い、当日検査結果の告知と併せてポストカウンセリングを実施している。この妊婦検診事業は一年間の準備の末、医療機関と AIDS/NGO、行政との協力で実施しているものである。

一ヶ月に 30 人から 50 人の妊婦を対象に行う。午前中にカウンセラーによるプレカウンセリングとインフォームドコンセントによる検査を受検者の意思を署名によって確認して実施する。午後から医師とカウンセラーによる告知とポストカウンセリングを実施している。プレポストカウンセリングはすべて個室での対応を行い、基本的に受検者のみカウンセリングを行う。要望があればパートナー同伴でのカウンセリングを行う場合もある。

2005 年には、2002 年 10 月から 2004 年 3 月までの妊婦健診受診者のうち、プレカウンセリングをふまえた検査を受け、ポストカウンセリングを受けた 599 名を対象としてアンケート調査（回収は 575 名：96.2%）を行った。その結果、個室対応での検査前および後のカウンセリングを実施した上のサインを記した自主的な抗体検査については概ね大多数がよい評価をしており、AIDS や HIV についての印象の改善が見られた。また、パートナーへの抗体検査の勧めや、セーフターセックスに向けた行動変容への意識も確認された。受検者の安心を得る上で、県カウンセラーと NGO が抗体検査をサポートしていること、保健所とも検査に関して協力関係があることなど、多職種の支援、理解と、当日抗体検査ができるという検査方法が大

きいことが伺えた。

この度はこれらの実績と経験を元に、マニュアルを作成した。

## 2. 研究方法

妊婦健診事業については、医師・看護師・助産師・検査技師・県カウンセラー・NGO など多くの職種や機関が関わっているものであり、事業開始には、1 年間の準備期間を持ち、保健所も交えて研修を積み重ねてきた。また、保健所の HIV 抗体検査に併せて、前日に妊婦健診をも実施しており、これは保健所と病院・NGO の連携によるものである。これらの連携事例をもとに、本年度は、事業ならびに準備に関わった各職種の共同作業として、その取り組みをマニュアルとしてまとめ、発行した。

以下、その概要を示し、発行したマニュアルに収載した「A 拠点病院における実施例」ならびに、利用文書、利用者である妊婦に対するアンケート調査結果を含む資料集を末尾に示した。

なお、マニュアル作成を経てまとめられた「妊婦健診における VCT の連携指針」については、別項の報告とした。

## 3. 研究結果

### 1 VCT とは

UNAIDS による VCT 活動の定義は、「Voluntary Counseling and Testing (VCT) とは当事者（個人もしくはカップル）がカウンセリングを通じて HIV 抗体検査を受けるか否かに関する正確な情報に基づいて、自主的に判断できることを支援するプログラム」である。

### 2 VCT の基本

VCTの基本は以下の4点である。

- ① 受検者の自己決定によるものである
- ② 検査前後のカウンセリングにより、十分なインフォームドコンセント（HIV/AIDS治療や母子感染予防・抗体検査に関する情報提供など）および今後の予防行動への働きかけがなされる
- ③ 結果が陽性となった場合の心の受け止めや、治療（出産）・福祉へのアクセスが保証される
- ④ プライバシーが守られる
- ⑤ 研修から一緒に準備することで、地域での顔が見える関係を構築できる
- ⑥ 陽性であった場合、NGOのケアサポートや保健所の訪問指導で感染者へのQOLをより高めることができる
- ⑦ 陽性判明直後から感染者や家族の心理的ケアに必要な応じて関わるができる。また、諸々の社会資源などを利用するためのサポートができる。
- ⑧ 事後カウンセリングを通じて陰性者についても、行動変容や予防に関する働きかけができる。

### 3 拠点病院でのVCTのメリット

- ① 拠点病院であるので陽性の場合、治療や健康管理ができる。また、妊娠継続が可能となる。
- ② 子どもへの感染予防が可能となる
- ③ パートナーへのHIV抗体検査の働きかけが可能となる
- ④ 結果を待つ時間が短縮され、無用なストレスを減らすことができる。
- ⑤ 拠点病院におけるVCTを通じて連携の場づくりができる。
- ⑥ HIV感染者への差別・偏見がいまだ根強く残る地域社会においては、感染している場合に行政に管理されている感覚を持っている住民が少なくない。人権に配慮し、プライバシーの面で安心して検査を受けられる機会を拠点病院が担うことは精神的な安心感を得られる。

### 4 拠点病院・行政・NGOの連携のメリット

- ① 妊婦さんの心理的な部分を、カウンセラーが十分でない病院にの代わりNGOがサポートできる
- ② 保健所と連携することで、パートナーに検

### 5 HIV抗体検査の現状

過去、わが国でHIV抗体検査を受けた人数は、百数十万人で、人口の1%にしかあたらない現状である。その理由として考えられる要因としては、以下の諸点があげられる。

- ① HIV・AIDSは他人の問題だと思っている
- ② HIV/AIDSについてよく知らなかったり、マイナスのイメージ(AIDS=死、不治の病)をもっている
- ③ 抗体検査が受けにくい

妊婦のHIV抗体検査に関しては、平成12年度の検査率79.7%であるが、抗体検査率は地域差が大きいという現状がある。特に、西日本に低く、東日本に高い西低東高の傾向がある。HIV抗体検査100%実施病院数は、九州・沖縄で約17.1%、関東・甲信越では74.2%、全国は53.6%である。他方、HIV抗体検査の0%実施数は、全国平均16.2%である。

### 6 現状打開のための戦略

AIDSならびに抗体検査について、次のような、イメージ転換をはかることが必要である。

- ① HIV/AIDS＝誰でも罹りうる性生活習慣病

- ② 抗体検査は一部のひとだけに必要な事業ではない＝予防しないセックスがあれば誰もが感染する可能性がある＝妊婦さんの誰もが感染する可能性がある
- ③ HIV感染症は投薬によりAIDS発症の予防が可能であり、AIDS発症者も、日和見感染症の治療ができた場合、その後、投薬によりHealthy Careerとなることができる  
＝「慢性疾患」としてのHIV/AIDS
- ④ 抗体検査を早く結果が出て、カウンセリングにより安心して受けやすい検査にする
- ⑤ 妊婦さんの健康保持と母子感染防止のために、妊婦検査は最重要である

## 7 事前と事後のカウンセリングの意義

事前（プレカウンセリング）＝インフォームド  
コンセント

- ・ HIV/AIDSについての正しい知識の提供、イメージ訂正
- ・ 抗体検査についての十分な情報の提供
- ・ プライバシー保護
- ・ 結果判明時の心構えをつくる

事後（ポストカウンセリング）＝受検者の自己  
管理を促進

- ・ 陰性 ⇒今後の予防行動のための個別的働きかけ
- ・ 陽性 ⇒医療・福祉等の情報提供、医療やカウンセリングやサポート等につなげる
- ・ 陽性者に、母子感染予防が可能であることの情報提供
- ・ 陰性・陽性の両方に、パートナーの検査への働きかけを促す

## 8 VCT 導入の背景

導入の背景として、以下の諸点がある。

HIV 検査におけるプライバシーや人権侵害  
検査後のフォローアップ  
ラピッドテスト（簡易迅速検査）の導入

## 9 VCT の成果と課題

期待される成果

- ・ 受検者への人権の配慮、感染者への差別・偏見の払拭
- ・ 妊婦を通じたパートナーへの働きかけを含むHIV感染予防
- ・ HIV感染者へのケアサポートへの支援
- ・ あらゆる受検者がHIVに関するプログラムにかかわる
- ・ 費用対効果が大きい
- ・ 行動変容への働きかけ
- ・ これらを総合した感染拡大の抑制

困難な課題

- ・ 結婚関係の解消、関係放棄、周囲からの（感染者への）差別、
- ・ 心理的苦痛、カウンセラーの過労

## 10 VCT に不可欠な要素

- ・ 拠点病院の産婦人科
- ・ カウンセラー：HIV/NGO カウンセラー  
派遣カウンセラー
- ・ HIV抗体検査：UNAIDSが推奨する方法としての「HIV簡易迅速検査」
- ・ 記録の保存と活用
- ・ アンケート・評価判定

## 11 VCT を成功させる前提条件

社会資源との連携として、以下の2点が必須条件である。

- ① カウンセリング技術やケアサポートサービスを行うAIDS/NGOとの連携  
派遣エイズカウンセラーとの連携